



ふるさと 水戸 6月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

聴こう・歌おう・感じよう！

～素晴らしい歌声が体育館に響きました～



6月8日、「聴こう・歌おう・感じよう！」のテーマのもとに全校児童が集ったの歌声集会を3年ぶりに実施しました。体育館入り口での消毒、館内の行き届いた換気、鑑賞中はマスク着用で距離をとって話をしない、と感染症対策を十分に施しての開催です。全校が集まり、そこでお互いの学習、練習してきたことを披露し合い、刺激を受け、さらに成長していく。まさに、そんな効果を実感できるひとときとなりました。

1年生…「校歌」を斉唱しました。難しい歌詞を頑張っていて覚えています。呼びかけもありました。元気いっぱいの歌声でした。



感染症対策をしっかりと



1年生

2年生…「はしの上で」、「たぬきのたいこ」の2曲を体を使ってリズムに乗って楽しく元気に歌いました。練習の時から楽しく歌っていました。



2年生



3年生

3年生…「にじ」という曲を斉唱しました。手話も交えて、強弱もしっかりとつけて歌いました。曲を知っている他の学年の子どもたちも一緒に手話をしていました。みんなの気持ちがそろっていました。

4年生…集会ではトップバッターでした。「楽しいマーチ」「チャレンジ」の2曲をクラッピングも含めた斉唱で発表しました。「チャレンジ」は心に響く素敵な曲です。集会を成功に導く歌声でした。



4年生

5年生…5年生からは二部合唱です。「Believe」を合唱しました。ハーモニーもとても美しく心のもった合唱でした。6年生に進級してからの歌声が今から楽しみです。



5年生

6年生…さすが6年生!でした。「ふるさと」をトーンチャイム、ソロ、アカペラ、二部合唱、リズム感あふれる手拍子で仕上げた見事な発表でした。最高学年として立派なお手本となりました。



6年生

素敵な水戸っ子

6年生が二人、「校長先生、グラウンドに危

ないものが落ちています。ケガしてはいけないし。」と、ガラスの破片や様々なものを一度帰宅してから軍手を持ってきて運動場で回収してくれました。



回収されたもの

みんなのことを考えての素晴らしい行動に心が温まりました。本当にありがとうございます。こんな6年生がいる水戸小学校は素晴らしいです。

水戸に吹く風

全校児童が集まったのは4月の避難訓練以来でした。今回、歌声集会ができたことはとても良かったと思います。子どもたちの素敵な歌声が響き、笑顔があふれていました。わたし自身も合唱との関わりがあり、独身時代勤務していた中学校を活動場所にしていた混声合唱団に毎週練習に行き、コンクールに参加、滋賀県合唱祭賞をいただいたこともあります。さらには、その昔?!1981年にびわこ国体が滋賀県で開催されたときには、皇子山陸上競技場のスタンドで高校生として開会式で合唱をしていたことがあります。働いてからの合唱コンクールも大好きでした。今後も、感染症対策を徹底して学校行事に取り組んでいきたいと考えています。現在は、熱中症の対策にもしっかり取り組みます。(山田)



6月(がつ)月11日(にち)日に地(ち)域(いき)の皆(みな)様(さま)のご協(きょう)力(りょく)を
得(え)得(え)て、プールの掃(そう)除(じ)掃(そう)除(じ)を實(じっ)施(し)實(じっ)施(し)しました。昨(さく)年(ねん)昨(さく)年(ねん)はプールの使(つか)い
ませんでしたので、2年(ねん)年(ねん)ぶりのプールの掃(そう)除(じ)掃(そう)除(じ)となり、2年(ねん)年(ねん)分(ぶん)分(ぶん)の
汚(よご)汚(よご)れを取(と)り除(ぞ)除(ぞ)きました。

5年(ねん)年(ねん)生(せい)生(せい)はプールの更(こう)更(こう)衣(い)衣(い)室(しつ)室(しつ)を、6年(ねん)年(ねん)生(せい)生(せい)はプ
ールの中(なか)中(なか)を、ブラシやぞうきんでこすりながら、ていねいに掃(そう)掃(そう)除(じ)除(じ)汚(よご)汚(よご)
れを落(お)落(お)としました。

今(こと)年(し)今(こと)年(し)は感(かん)感(かん)染(せん)染(せん)症(しょう)症(しょう)対(たい)対(たい)策(さく)策(さく)として、プールの柵(さく)柵(さく)
密(みつ)密(みつ)を避(さ)避(さ)けるための目(め)目(め)印(じるし)印(じるし)を設(せつ)設(せつ)置(ち)置(ち)し、子(こ)子(こ)どもたちが等(とう)等(とう)
等(かん)間(かん)間(かん)隔(かく)隔(かく)に並(なら)並(なら)びやすいように工(く)夫(ふう)工(く)夫(ふう)しました。

いよいよ17日(にち)日(にち)はプールの開(びら)開(びら)きです。それぞれの学(がく)学(がく)年(ねん)年(ねん)ごとの学(がく)学(がく)
習(しゅう)習(しゅう)開(かい)開(かい)始(し)始(し)となりますが、夏(なつ)夏(なつ)にしかできない体(たい)験(けん)体(たい)験(けん)や学(まな)学(まな)
びが子(こ)子(こ)どもたちを待(ま)待(ま)っています。



6月がつといえば、アニメ「ドラえもん」の登場人物「のび太」が「ついに今年も来たか。1年で一番嫌いな6月」と言っていたことを思い出します。わたしの子どもの頃こころにすでにあった内容ないようですから、昔むかし(?!いま)も今も祝日しゆくじつや長期休業日ちやうききゆうぎようびのないこの6月がつはそんな受け止めだったのでしょうか。中学校勤務ちゆうがっこうきんむが長ながかったわたしは、休日きゆうじつには夏の大会なつたいかいに向けて練習試合れんしゆうしあいをしたり、定期テストていきの取組とりくみをしたりといそがしく過すぎしたものでした。ちなみに、アニメではひみつ道具どうぐを使ったのび太つかたが6/2を「ぐうたら感謝かんしやの日ひ」として祝日しゆくじつにしてしまいました。みんなが休やすみで困こまったことになったのび太が結局けつぎ祝日しゆくじつをやめるといふオチがあるのですが。(山田)